



スイセンの香りが春を告げる

立教池袋高等学校

地の塩 世の光

校長 鈴木 弘

卒業生諸君、おめでとう。また、ご子息のため、学校のために多大なご尽力を戴きました保護者の皆様、ご子息のご卒業まことにめでとうございます。教職員を代表して、心よりお祝い申し上げます。

さて、21世紀は「情報技術革命」・「グローバル化」・「科学技術の進化」の3つキーワードに集約されると言われています。しかし、これらの根底には本校の教育目標のひとつである「共に生きる力」つまり「共生」の理念が欠かせないと信じています。

作家の司馬遼太郎氏は、「昔も今も、また未来においても変わらないことがある。そこに空気と水、それに土などという自然があった。人間や他の動植物、さらには微生物にいたるまで、それに依存しつつ生きていくということがある。自然こそ不変の価値なのである。なぜならば、人間は空気を吸うことなく生きることができないし、水分をとることがなければ、かわいて死んでしまう」と自然の大切さについて述べています。

また、近年では日本の国際的地位の低下が指摘され、国内では厳しい雇用情勢が続く、孤独な人びとも増えています。根拠のない楽観主義は、でも、必ず世の中は変えられるという進歩への信頼・確信を、君たちには持つてほしいと思います。これが若者の持つべきの特権です。

さらに、司馬遼太郎氏は若者に対して「君たちはいつの時代もそうであったように、自己を確立せねばならない。自分に厳しく、相手にはやさしく、という自己を。そして、すなおでかしい自己を。21世紀においては、特にそのことが重要である。21世紀にあつては、科学と技術がもつと発達するだろう。科学・技術が洪水のように人間を飲み込んでしまつてはならない。川の水を正しく流すよ

うに君たちのしつかりした自己が、科学と技術を支配し、良い方向に持つていつてほしいのである。自己と言つても、自己中心に陥つてはならない。人間は、助け合つて生きていくのである」と述べています。

2012年度 立教大学被推薦者の英語条項

英検2級 (TOEFL, TOEIC 等も含む) 以上で認定	83%
英検準2級 (TOEFL, TOEIC 等も含む) + a で認定	17%

英語条項

今年度は早くから意欲的に取り組んだ生徒が多く、百十七名が認定され、このうち、英検二級(またはTOEFL・TOEIC)等と同程度のスコア)以上の有

2013年度 立教大学 推薦入学者数

学部	学科	専修	推薦枠	決定者数
文	史	キリスト教	2	1
		日本史学	7	5
		世界史学		
		超域文化学		
	教育	4	6 <sup>*1</sup>	
	文	英米文学	5	4
		ドイツ文学	2	0
		フランス文学	2	1
		日本文学	4	2
		文芸・思想	3	3
経済		11	11	
経済	会計ファイナンス	6	6	
	経済政策	6	6	
	数	(2)	0	
	物理	(2)	2	
理	化	(2)	2	
	生命理	(2)	2	
	社会	社会	5	5
社会	現代文化	5	5	
	メディア社会	5	5	
	法	法	13	10
法	政治	4	4	
	国際ビジネス法	4	4	
	観光	観光	6	3
観光	交流文化	6	3	
	福祉	5	0	
コミ福	コミュニティ政策	5	2	
	スポーツウエルネス	4	1	
	経営	経営	8	8
経営	国際経営	6	6	
	現代	心理	5	6 <sup>*2</sup>
心理	映像身体	6	0	
	異文化	異文化コミュニケーション	4	4
合計			151	117

※1 新座高から2枠もらう  
※2 新座高から1枠もらう

在学	130
立教大推薦	117

今月の聖句

幸せな人、道からそれず主の教えに従って歩む人

(詩編 119編1節)

資格者が九十二名となりました。高三全員を対象に行われたTOEIC (IP) やGTECにおいても成果をあげました。

格(B合格二個でA合格に相当)が十六人以上ある者が四十五名。また、生活面では中・高六年間精勤または高校三年間皆勤が五十四名。

自己推薦は七項目ありますが、ほとんどの生徒が学業面と生活面から申請ができました。

満点の百五十点が十五名、百点以上が九十八名と過去最高の結果でした。

- 一〇二年度高校受賞者
- タツカー記念賞 副島 智大 立花 和太
  - マカダム記念賞 白石 浩之 平塚 啓太
  - 前田 修 中曾根 亘
  - 東京都体育優良賞 白石 浩之
  - 東京都文化活動優良賞 副島 智大
  - 吹奏楽部 鶴野洲祐介 大野 真徳
  - 片岡 大頭 末岡 大輔
  - 相馬 賢 千田 哲生
  - 鈴木 隼人 長尾 崇史
  - 金子 竜太 金田 大希
  - 松井 俊介
  - 文芸部 折茂 佑樹 岩崎由貴 則
  - 小野 聡之 鈴木 宏高
  - 立花 和太
  - 科学部・数理研究部・天文部合同チーム 稲垣 徳文 鍋谷 堯司
  - 大平 一輝 武田桃太郎
  - 副島 智大
  - ゴルフ部 川上 裕貴 馬場 隆成
  - 卓球部 神田 和範
  - 陸上競技部 小林 直人
  - 個人 有馬 弘晃 (科学部)
  - 副島 智大 (科学部)
  - 折茂 佑樹 (文芸部)
  - 小野 聡之 (文芸部)
  - 鈴木 宏高 (文芸部)
  - 立花 和太 (文芸部)
  - 川上 裕貴 (ゴルフ部)
  - 馬場 隆成 (ゴルフ部)
  - 高橋晋伸輔 (ゴルフ部)
  - 上野 浩暉 (水泳部)
  - 白石 浩之 (陸上競技部)
- ※精勤賞については卒業式当日配布の式文をご覧下さい。

Climb Every Mountain

数少ない人生の節目。何事も失敗を恐れず、すべてに挑戦する人間であれ。この三年間、皆はどれほどの「山」を乗り越えてきたのだろうか。周りの支えがなければ乗り越えられなかった山。肉体的・精神的苦しみを負い、悔し涙や悲しみの涙を流して乗り越えた山。人生を歩む我々の心には、多くの山々が眠っている。

中三組主任より

在newyorkny

先日、尊敬する人物は誰かという問に多くの中学三年生が「親」と答えた。理由も「こんな自分を育ててくれた」「二所懸命な家族のために働いてくれた」と話をして。普通段は耳にしない言葉ばかり。今、行動に表れずとも、その芽は自分が親になった時、必ず花開く。

テクニクの話の真意

立教池袋高校や他の高校の面接試験に備えた準備の「面接」もテクニクがある。面接にもテクニクの仕方、挨拶、等々。結果、面接試験で一定の受け答えができたようだが、これからの人生、テクニクだけではダメだ。

高三組主任より

最後のメッセージ

担任として五年間、続けられたことがある。吉田クラス経験者は知る。「一日一箇所」始めた頃は「今朝の誓い」なんて聞いていた。カワイイ中を想像して、学年期始めには「目標を掲げよう」(フイリビ)を朗読した。

Festina Lente

高校三年生の諸君と授業等と共に過ごした時間はわずかなものでしたが、感謝と祝福の気持ちを含め、プロセス自体を愉しむべき方を提案したいと思えます。

気をつけよう

卒業おめでとう。新しい世界に進む君達の気分は最高潮だと思います。しかし「好事魔多し」といいますので今後気をつけて欲しいことを2つ挙げます。

中学一年便り

一点きり

早いもので、入学してから一年が経とうとしている。君たちは四月から先輩と呼ばれるようになる。最後の総合テストが終了したこの時期に、是非この一年を振り返ってみてほしい。

中学二年便り

目を覚ましていなさい

気が付けば中学二年の学年末。入学式の初々しい表情が思い出される反面、中学生生活もあと一年となり、中学生として最高学年になる心の準備はできていますか。

高校一年便り

プライド×プライド

この歳になると、さすがにバラエティ番組を見るのが少なくなりました。見るとすればニュース。あとはいい旅へ行った気分をさせてくれる系くらい。

高校二年便り

先手必勝

残すところ高校生活もあと一年をきってしまいました。生徒会活動やR.I.F.のような学校の核となる活動に對してもそろそろ世代交代の季節になりました。

(一組 吉田清典)

(二組 安原 章)

(三組 山口弘泰)

(松本邦男)

(後藤 寛)

(古賀賢之)

(内田芳宏)